

様式第4のヌ (第4条、第5条関係)

第一種販売取扱所 構造設備明細書
 第二種販売取扱所

事業の概要		(1)				
(2) 建築物の構造	階数		建築面積	m ²	延べ面積	m ²
	構造概要					
(3) 店舗部分の構造	面積	m ²		壁	延焼のおそれのある外壁	
	床				その他の壁	
	柱			屋根又は上階の床		
	天井			はり		
	窓			出入口		
(4) 配合室	面積	m ²				
	排出の設備					
電気設備		(5)				
消火設備		(6)				
工事請負者住所氏名		(7)				
		電話				

備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A 4とすること。

2 建築物欄は、第一種販売取扱所 第二種販売取扱所 を設置する建築物について記入すること。

【記入要領】

項目	記入要領
記入方法	各欄の該当しない部分は、「／」、「－」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にします。
(1) 事業の概要	販売取扱所が設置されている事業所の事業内容を記入します。 (例) 塗料の販売業
(2) 建築物の構造	取扱所が設置される建物全体について、次により記入します。 ア 階数は、建築基準法施行令第2条第8号に規定する階数を記入します。 イ 建築面積は建築基準法施行令第2条第2号で規定する面積を、延べ面積は建築基準法施行令第2条第4号で規定する面積を記入してください。 ウ 構造概要は、建築物の主要構造部の概要を記入します。
(3) 店舗部分の構造	店舗部分の構造は、取扱所部分の構造を次により記入します。 ア 面積は、取扱所の床面積を記入します。 イ 床・柱・屋根または上階の床の構造を記入します。 ウ 壁のうち延焼のおそれのある外壁は、危険物の規制に関する政令第9条第5号に規定する部分がある場合に外壁の構造を記入します。 エ その他の壁は、延焼のおそれのある外壁以外の外壁の構造について記入します。 なお、() 内に耐火構造・防火構造・不燃材料のいずれかを記入します。 オ 窓は、建築基準法に規定する耐火性能を記入します。 なお、窓ガラスの材質等を() 内に記入します。 カ 出入口は、外壁部分に設けられている出入口の材質（鉄製、アルミニウム製等）と建築基準法に規定する耐火性能を記入します。
(4) 配合室	配合室は、次により記入します。 ア 面積は、配合室の床面積を記入します。 イ 排出の設備は、種別（強制、自動強制）、設置台数等を記入します。
(5) 電気設備	危険物の規制に関する政令第9条第1項第17号が適用されることにより、電気設備に関する技術上の基準を定める省令に基づき設置される電気設備の種類・防爆構造の種類・記号・個数を記入します。 ただし、電気設備が多岐にわたる場合等は、総合的に捉えて、「電気工作物に係る法令のとおり設置する。」と記入することもできます。
(6) 消火設備	製造所等に設置される消火設備について、危険物の規制に関する政令別表第5に規定する区分・設備名・設置数等を記入します。
(7) 工事請負者住所 氏名	工事請負者の住所・氏名・連絡先の電話番号を記入します。 法人は、主たる事業所の所在地・法人名・担当者名・連絡先の電話番号を記入します。